

令和3年度 赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金の結果について

【募金実績】 2億7,844万8,511円

一般募金（赤い羽根共同募金）10月～12月期	2億1,567万8,174円
一般募金（赤い羽根共同募金）1月～3月期	206万795円
地域歳末たすけあい募金	5,185万1,147円
NHK歳末たすけあい募金	885万8,395円

【募金の使いみち】 助成額計 2億8,708万107円

※募金実績額との差額863万1,596円は、前年度繰越金や配分金戻入を充当

1 県内20の社会福祉施設・NPO法人へ 2,105万4,000円

(単位：円)

	施設名 法人名	使 途	金額
1	洗心幼稚園認定こども園 (学) 浄泉寺学園	低年齢園児の遊びのための木製ボールプール整備	719,000
2	矢板保育園 (福) 寿光会	遊具設置	687,000
3	ひばりが丘保育園 (福) 那須若葉会	スチームコンベクションオープン設置	1,000,000
4	たから保育園 (福) 絆の会	保育教育のための移動式プール整備	1,000,000
5	ぴーす (N)ワーカーズコープ	雨漏り修繕のための屋根の修理工事	1,500,000
6	森のリズム園 (N)発達支援 飛翔のもり	利用者送迎のための軽自動車整備	1,000,000
7	とっと (認定N)チャレンジド・コミュニティ	障害者就労移行支援事業に要する訓練キットセット	333,000
8	ふくふく亭 (N)ほっとスペースひだまり	利用者送迎、販売及び納品に要する自動車整備	1,336,000
9	グーフォ・かわち (福) 河内四つ葉会	作業用イス(30脚) 整備	288,000
10	デイアクティビティセンターWIN (福) 足利むつみ会	利用者の支援向上のための多機能トイレ整備等改修工事	1,500,000
11	陽光園 (福) 愛光園	重症心身障害者送迎のための自動車整備	1,500,000
12	みずほの家 (福) すぎのこ会	利用者送迎のための自動車整備	1,500,000
13	クローバー (N)クローバー	新事業所のエアコン整備	850,000
14	こなかの森 (福) とちのみ会	利用者の生産活動(クッキー等の焼き菓子)のためのコンベクションオープン整備	1,000,000
15	プラワークどろっぷ (N)めぐみの会	利用者送迎及び荷物運搬のための軽自動車整備	1,000,000
16	武子希望の家 (福) 希望の家	利用者送迎のための(車いす対応) 自動車整備	1,500,000

17	みんなのき (福) すぎなみき会	利用者送迎のための(車いす対応)自動車整備	1,500,000
18	那須愛恵苑 (福) 窓の陽	障害者グループホーム利用者送迎のための自動車整備	1,500,000
19	(公財) 東日本盲導犬協会	老朽化による盲導犬犬舎の空調設備工事	341,000
20	(認定N)ウイメンズハウスとちぎ	D V下の母子の生活支援のための軽自動車整備	1,000,000
施 設 小 計			21,054,000

2 県域で活動する27の福祉団体へ 1,896万円

(単位:円)

	団 体 名	使 途 経常費・【臨時費】	金 額
1	(福)栃木県社会福祉協議会	(1) 地域福祉推進事業(市町社協育成支援事業880、県ボランティア活動振興センター推進事業1611、地域福祉等推進特別支援事業1340、相談支援機関職員研修事業380 ※数字は各事業ごとの申請額。千円単位) (2) 啓発事業(広報誌発行) 【臨時】関東社会就労センター協議会研究大会2022inとちぎ	4,211,000 2,789,000 50,000 合計 7,050,000
2	栃木県民生委員 児童委員協議会	(1) 研修・児童健全育成事業 (2) 啓発普及事業(広報紙「とちぎ県民児協だより」の発行)	950,000 200,000 合計 1,150,000
3	(福)栃木いのちの電話	広報啓発事業(「栃木いのちの電話たより」、「事業案内」、自殺予防のための一般向け「小冊子」)	1,000,000
4	(一財)栃木県老人 クラブ連合会	(1) 福祉啓発事業(機関紙「栃木県老連だより」の発行) (2) 老人クラブ育成事業(市町老人クラブ連合会の活性化・リー	400,000 200,000 合計 600,000
5	栃木県ホームヘルパー協議会	(1) 研修会開催 (2) 機関誌発行	180,000 20,000 合計 200,000
6	(公社)認知症の人と家族の会 栃木県支部	広報誌配布啓発事業	200,000
7	(一社)栃木県手をつなぐ 育成会	(1) 理解啓発事業(会報発行等) (2) 理解啓発事業(ホームページ活用) (3) 本人活動支援事業 (4) 全体研修会開催事業	300,000 200,000 80,000 80,000 合計 660,000
8	栃木県身体障害者団体 連絡協議会 ・ 栃木県身体障害者福祉連合会 ・ 栃木県視覚障害者福祉協会 ・ 栃木県聴覚障害者協会 ・ 栃木県障害者スポーツ協会	1 (栃身協) 社会参加促進・啓発事業等 2 (栃身連1) 教養訓練相談事業 3 (栃身連2) 啓発広報事業 4 (栃視協1) 啓発広報事業 5 (栃視協2) 中途失明者訪問・懇談・電話相談事業等 6 (栃聴協1) 啓発広報事業 7 (栃聴協2) 高齢敬老・新成人を祝う事業 8 (栃スポ協1) 啓発広報事業 9 (栃スポ協2) 障害者スポーツ教室開催事業	100,000 150,000 350,000 100,000 100,000 230,000 100,000 200,000 100,000 合計 1,430,000
9	栃木県難病団体連絡協議会	(1) 医療生活相談会事業(栃木県腎臓病患者友の会、栃木肝臓友の会、 (2) 機関誌発行事業	110,000 450,000 合計 560,000

10	栃木県肢体不自由児者 父母の会連合会	(1) 療育訓練フォロー事業（レクリエーション教室フォロー事	300,000
		(2) 会員研修事業	100,000
		合計	400,000
11	栃木県自閉症協会	(1) 講演会事業	150,000
		(2) 研修事業	50,000
		(3) 啓発事業	400,000
		(4) 相談事業	50,000
		合計	650,000
12	(一社)栃木県歯科医師会 (とちぎ歯の健康センター)	とちぎ歯の健康センター 障害者担当歯科医師研修会 (診療所実行委員研修230、日本障害者歯科学会及び学術研修会への参加70※ 数字は各事業ごとの申請額。千円単位)	300,000
13	栃木県精神保健福祉会	(1) 広報事業（機関紙「やしお」の発行）	300,000
		(2) 研修事業（各種研修会への参加）	100,000
		合計	400,000
14	(公社)日本オストミー協会栃 木県支部	広報活動事業（協会会報発行）	150,000
15	栃木県重症心身障害児（者）を 守る会	(1) 温泉療育キャンプ事業	350,000
		(2) 療育相談事業	50,000
		合計	400,000
16	とちぎセルフセンター	普及啓発事業（広報紙発行、ホームページの運用）	200,000
17	栃木県ことばを育む親の会	(1) 障害をもつ児童の自立に向けての講演会	80,000
		(2) レクリエーション教室	70,000
		合計	150,000
18	栃木言友会	(1) 会報・啓発事業	40,000
		(2) 吃音改善研究会	10,000
		合計	50,000
19	とちぎ高次脳機能障害友の会	(1) 相談（家族ミニ相談）事業	30,000
		(2) 広報啓発事業（会報誌発行）	30,000
		合計	60,000
20	(公財)栃木県ひとり親家庭 福祉連合会	(1) 親子ふれあい会	200,000
		(2) 支援及び育成費（市町団体の活性化等）	250,000
		(3) 研修会事業	50,000
		(4) 機関紙の発行	250,000
		合計	750,000
21	(一財)栃木県里親連合会	(1) 地区里親会活動推進事業	240,000
		(2) 広報活動費（機関紙「ふたば」・会報「ほほえみ」の発行）	80,000
		合計	320,000
22	栃木県藤楓協会	里帰り（郷土訪問）事業	450,000
23	(更)栃木県保護観察協会	世論啓発事業（機関紙「更生保護とちぎ」の発行）	350,000
24	栃木県ボランティア 連絡協議会	機関紙「いずみ」発行	100,000
25	栃木県人権擁護委員連合会	啓発活動（子どもの人権絵画コンテスト 栃木県大会の開催）	400,000

26	とちぎソーシャル ケアサービス 従事者協議会	(1) 公開セミナー	300,000
		(2) ソーシャルワーク学会	300,000
		(3) 広報誌発行	60,000
		(4) 福祉相談会	20,000
		合計	680,000
27	(公財) 被害者支援センターと ちぎ	犯罪被害者支援県民の集い開催	300,000
団 体 小 計			18,960,000

3 県内25市町の地域福祉事業へ 1億2,506万8,098円

(4市社会福祉協議会 機器備品整備を含む)

(単位：円)

社会福祉協議会	金額
宇都宮市	7,954,152
足利市	6,787,905
栃木市	8,475,279
佐野市	5,876,094
鹿沼市	7,630,678
日光市	12,208,766
小山市	14,468,424
真岡市	5,972,965
大田原市	6,825,471
矢板市	2,661,397
那須塩原市	5,393,881
さくら市	3,339,996
那須烏山市	3,669,747
下野市	8,932,288
上三川町	3,537,126
益子町	1,695,142
茂木町	2,428,636
市貝町	1,013,347
芳賀町	3,713,437
壬生町	3,476,518
野木町	1,666,979
塩谷町	155,771
高根沢町	1,342,959
那須町	2,310,839
那珂川町	3,530,301
合計	125,068,098

4 児童養護施設就労支援事業へ 520万円

(児童養護施設等から社会に巣立つ児童が就労に役立てるため、
普通自動車運転免許取得の支援)

5 地域歳末たすけあい事業へ 5,185万1,147円

(県内各地域での年末年始時期の福祉活動や、支援が必要な方々への見舞金品贈呈等)

6 NHK歳末たすけあい事業へ 840万3,508円 (配分後、返還申請あり)

(高齢者施設・障害者支援施設等での年末年始時期の行事費用等)

- ・ 第1次配分 91施設
- ・ 第2次配分 施設入所者のうち年金受給資格がない方 1,112人
- ・ 運動経費

7 災害等準備金 835万3,000円

(大規模災害時に災害ボランティアセンターの運営費用等に充てるための積立て)

8 募金運動の経費や管理費等 4,240万713円

- ・ 令和4年度赤い羽根共同募金活動経費・管理運営費
- ・ 25市町支会の募金活動費用
- ・ 中央共同募金会分担金
- ・ 次年度繰越金

9 赤い羽根安心生活支援プロジェクトへ(1月～3月期募金を含む) 325万1,009円

(12市町社会福祉協議会の地域での支え合いの活動支援に)

	社会福祉協議会	事業名	金額 (A配分)	金額 (1月～3月期)
1	宇都宮市	法人後見事業	300,000	
		御幸ヶ原地区防災訓練	200,000	
2	足利市	成年後見制度普及啓発事業	120,000	
3	栃木市	司法書士専門相談事業	96,000	
4	矢板市	住民同士の支え合いによる見守り事業	50,000	
		高齢者等のための無料法律相談	250,000	
5	さくら市	減災運動会	200,000	
6	那須烏山市	法人後見事業	300,000	
7	下野市	緊急食料等給付事業	56,000	
		日常生活自立支援事業	244,000	
8	上三川町	日常生活外出支援ボランティア事業	40,000	
		福祉協力員研修会議	150,000	
9	茂木町	ふれあいサービス事業	300,000	
10	市貝町	法人後見事業	276,000	
11	芳賀町	生きづらさを生きがいに ～地域の優しい居場所事業～	300,000	193,282
12	那珂川町	那珂川町子ども食堂運営資金助成事業	0	175,727
小計 (12市町社協・16事業)			2,882,000	369,009
総合計			3,251,009	

10 令和2年度赤い羽根おうえんプロジェクトへ 23,000円

(令和3年度に入ってから受け付けた、令和2年度おうえんプロジェクト参加団体への寄付)

11 赤い羽根おうえんプロジェクトへ（1月～3月期募金） 251万5,632円

（喫緊の福祉課題解決のために活動する3団体へ。加算額を含みます。）

	法人名 団体名	事業内容	金額 (単位：円)
1	公益社団法人 被害者支援センターとちぎ	①支援活動補助員の研修会への参加 ②全国被害者支援ネットワークにより開催されるweb研修参加のための環境整備 全国の被害者支援センターとの連携強化、支援活動補助員の質と志気の向上が期待できる。また、支援活動補助員がレベルアップすることで被害者の方々に充実した支援を提供できる。	499,275
2	社会福祉法人 栃木のいのちの電話	相談員のレベルを上げるための研修と相談員がリフレッシュできる機会の創出をすることで、相談員としての意欲の向上と、相談員活動の長期化につなげる。	571,474
3	ともしびプロジェクト 宇都宮支部	・東日本大震災の被災者等を講師に迎えた「講演会」や「オンラインガイドツアー」の他、震災が発生した3月11日に「キャンドルイベント」を実施し、震災の経験から得た教訓・学びを振り返る場を創る。 ・震災の経験を振り返ることで、災害を身近な自分事として捉えることになり、防災・減災意識の向上や対策への行動につながるるとともに、近隣住民同士による「互助」「共助」の関係性が育まれる。	220,926
4	特定非営利活動法人 栃木アニマルセラピー協会	動物と触れ合うことで心が癒され、動物と一緒にいると気分が穏やかになったり、血圧が正常値に戻ったりという心理的効果や生理的効果が科学的にも実証されつつある。入院中の方や、高齢者施設で単調な日常を送っている方などのため、ドックセラピー活動を継続し、また、多くの人にアニマルセラピー等について啓発を行う。	644,084
5	特定非営利活動法人 栃木DARC	潜在する福祉ニーズに対し、啓発を含めた働きかけを行うことで、当（障害者・生活訓練）事業所が地域の福祉ニーズを満たすために、関係機関や一般への配布のためのパンフレットを作成する。	579,873
合計			2,515,632

※加算額とは、募金実績額をいわば県民から託された“期待票”として捉え、
 使途選択募金以外の通常の共同募金からも加算して配分するものです。
 加算額の算出方法は下記の通りです。

使途選択募金寄附額	配分額
1万円～5万円未満	「使途選択募金寄附額」+2万円
5万円～40万円未満	「使途選択募金寄附額」×1.5
40万円以上	「使途選択募金寄附額」+20万円